

## 第2回 女性・若手研究者キャリアデザインプロジェクト参加者募集要項

### プロジェクトの目的と概要

2019年に採択された文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）では、ダイバーシティ研究環境の実現、女性研究者の研究力の向上・上位職への登用促進などを目的としています。

この事業の一環として実施する「第2回 女性・若手研究者キャリアデザインプロジェクト」では、連携機関に所属する女性・若手研究者、大学院生、ポストドクターなどが集結し、今後の医学・生命科学研究者のキャリア形成に関して話し合う機会を作ります。今後のキャリア形成の一助となるプロジェクトへの多くの女性・若手研究者の参加を期待しています。

### プロジェクトの内容

- 1) 参加者を6人程度のグループに分け、グループごとに以下の課題のいずれかを研究する  
研究の方法、形式、時間などは各グループの裁量とする
- 2) グループリーダーはレポートを提出し、レポートで評価を行う
- 3) 研究発表会、交流会を開催する  
開催方法（オンライン開催、会場開催またはハイブリッド開催）は検討中
- 4) 参加の特典 本事業で実施する令和4年度の研究支援員配置制度※への応募に際し、ポイントが付与する。グループリーダーにはさらに高く付与する。

※ 出産・育児・介護などライフイベントのある研究者に限る、大学院生は対象外  
男女問わず参加者にはポイントが付加される。ただし、補助金の性格上、同列の場合には女性研究者が優先される。

### 研究課題

テーマ	バックグラウンド、問題点
優れた研究人材の獲得	自分の研究室に優れた研究者、技師をリクルートするにはどうしたらよいか？
優れた若手研究人材の育成	JST,Next program のテニュアトラックなど、どのような制度があるか？
高い評価の得られる研究テーマの考案	高額研究費を獲得できる、IFの高いジャーナルで認められるテーマを考案するには？
介護と両立した研究生活	育児と比べ、介護支援サービスについては情報が乏しい
育児と両立した研究生活	就学前・就学後、病児・病後児対応、留学や異動に伴う育児システムの修正、研究支援員システム、コロナ禍で育児を研究と両立させるには？
国際共同研究の展開方法	共同研究に適する海外の大学、研究所をみつけ、共同研究を進め

	るプロセス、成功する秘訣。成功例の紹介
アカデミックポスト獲得方法	大学、研究所(企業を含む)の研究員公募などへの申請、自分の研究業績のアピール方法
ライフプランと留学	人生設計の中で留学をどう考えるか? 独身で行く、夫婦で行く、子供も含めた家族で行く、ライフプランの充実と留学の成功例の紹介
University Research Administrator (URA) の育成・定着・充実化	日本では URA の制度がおくれている、専任の URA が少ない。専任の URA を設置している施設の紹介など
トランスレーショナルリサーチの進め方	優れた基礎(獣)医学研究結果を臨床治療に応用し、治療効果を導き出すことは実際には難しく、このギャップは死の谷といわれる。この死の谷を埋め、基礎研究結果をうまく臨床治療の成功に結びつけるにはどのような工夫が必要か? 成功例の紹介

## 1. 対象者

日本医科大学、日本獣医生命科学大学、アンファー株式会社に所属する以下に該当する方  
 女性研究者、男性研究者※、ポストドクター、大学院生  
 ※男性研究者は 40 歳未満がのぞましいが限定はしない

## 2. 募集人数

40 名

## 3. スケジュール

今年度は文部科研費の申請が終了してから研究できるように計画しています。

### 参加応募期間

8月30日(月)～9月17日(金)

### 選考結果とグループ通知

9月24日(金)

### オリエンテーション

10月4日(月)

### 研究期間

10月11日(月)～11月12日(金)

### レポート提出期限

12月3日(金)

### 研究発表会と交流会 @日本獣医生命科学大学講義室

12月18日(土)

## 4. 応募方法

申込フォームよりご応募ください。 <https://one-health.jp> (One Health ウェブサイト)

## 5. 選考及び通知

採否およびグループ分けは、学校法人日本医科大学 しあわせキャリア支援センター委員の本プロジェクト担当者が決定します。

## 6. 提出及びお問合せ先

学校法人日本医科大学しあわせキャリア支援センター事務室

〒113-8602 東京都文京区千駄木 1-1-5 日本医科大学図書館 1 階

TEL 03-3822-2131 (内線 5502, 5503)

✉ [app-shien@nms.ac.jp](mailto:app-shien@nms.ac.jp)